

●漁況情報

○ 7月中旬から8月上旬にかけて、相模湾で夏しらすが盛漁となりました。かながわブランド「湘南しらす」は、生しらすのほか、釜揚げしらすやたたみいわし等の加工品として、各浜の漁業者の直売所等で販売されています。神奈川県しらす船曳網漁業連絡協議会のブログ「湘南しらす情報局」では、直売所情報や「湘南しらすを100倍楽しむレシピ！」などを公開しています。このレシピには、生しらすユッケや冷やし茶漬、しらすサラダなど、暑い時期にぴったりのレシピも掲載されていますので、皆様ぜひご活用ください。

・湘南しらす情報局 URL : <https://sea.ap.teacup.com/sirasu/>



レシピに掲載されている湘南しらす料理
(生しらすユッケ・冷やし茶漬・しらすサラダ)

●浜の話題

○ 横須賀市東部漁協にはマガキ養殖に取り組んでいる漁業者がいて、今年6月から地元の海で幼生の採苗にチャレンジしています。8月7日、同漁協の田浦、安浦および走水の各地区で実施している採苗試験の経過を担当普及指導員が観察しました。どの地区も、海中に吊るしたホタテガイ貝殻でできたコレクターにはたくさんのマガキ稚貝が付着し、大きいもので殻長5mm程度まで成長していました。今後、これらの稚貝が大きく育って出荷され、皆さんの食卓にあがる日が待ち遠しいです。



地先の海に吊るしたコレクター



コレクターに付着したマガキ種苗

○ 8月7日、横須賀市大楠漁協青年部会は、かながわブランド販売促進支援事業を活用して「佐島の地

だこPRミニのぼり」を作成しました。ミニのぼりには「かながわブランド」、「かながわの名産100選」、「プライドフィッシュ」の3つのブランド名が表記されており、「佐島の地だこ」のPRのため、漁業者直売所や地元魚屋、料理店等に掲示されています。



直売所や料理店で掲示された「佐島の地だこ」ミニのぼり

- 長井町漁協青年部会は、新型コロナウイルスの影響で魚価が低迷している中、同漁協のブログで地魚販売促進の情報発信に取り組んでいます。塩蔵わかめや活イカ製品といった地元水産加工品の魅力のほか、地魚を販売・提供する漁業者直売所、JA直売所、地元水産会社、漁業者直営料理店、その他料理店等の情報も掲載しておりますので、皆様ぜひご活用下さい。

- ・長井町漁協ブログ「長井の地魚直売情報」URL：<https://sea.ap.teacup.com/nagai/>

- 葉山町漁協は、葉山燈摺（あぶすり）港前において毎週土・日曜日 10～15 時に直営の「海産物直売所」を開設しています。これは今年6月にオープンしたばかりの直売所で、漁協所属の漁業者が素潜りや刺網等で漁獲した活魚や貝類を販売しています。開設から2ヶ月が経った最近では、地元の常連さんのほか、遠方から訪れるお客様も増えてきたそうです。今のシーズンは、サザエやイセエビ、地ダコやカサゴ等の活魚を取り扱っているので、皆様是非お立ち寄り下さい。

- ・葉山町漁協ブログ「葉山の地魚情報局」：<https://sea.ap.teacup.com/jf-hayama/>



葉山燈摺港前にオープンした「海産物直売所」

●お知らせ

- 8月22日（土）から9月19日（土）までの毎週土曜日、かながわブランドサポート店である横浜港のレストラン船「ロイヤルウイング」が開催している「県内生産者さん応援キャンペーン」に、横須賀市大楠漁協所属の平野指導漁業士（平敏丸）が、かながわブランド登録品の「佐島の地だこ」と「湘南しらす」を提供しています。同客船でみなと横浜の景色を楽しみながら、「湘南しらすと豆腐の香り

揚げ」や「佐島の地だことトマトの黒酢」といったかながわブランド登録品を素材にしたバイキング料理を味わえる企画ですので、興味のある方はぜひご参加ください。

- 横須賀市大楠漁協ブログ「佐島の地だこ★地魚情報局」該当記事 URL：
<https://sea.ap.teacup.com/sajima/366.html>



ロイヤルウイング内のキャンペーン会場



「湘南しらす」と「佐島の地だこ」を使った料理